

# 定住自立圏構想策定と共生ビジョンの 取り組みに関するメリット



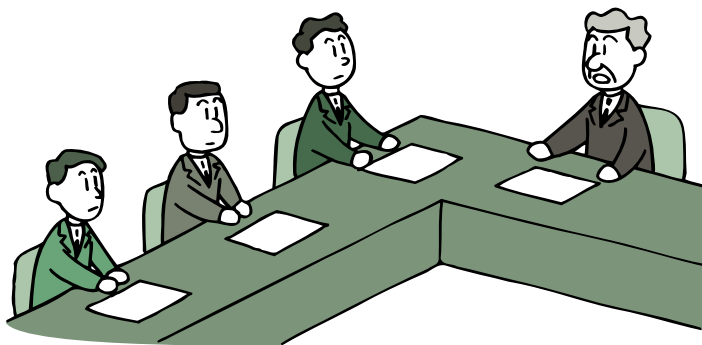
- ① 医療機器の整備（民間投資促進交付金交付）
- ② きめ細やかな地域活性化・臨時交付金2割増
- ③ 共生ビジョン取り組みに対する特別交付税措置（合計上限5,000万円/年）
- ④ 地域活性化事業債（90%充当、元利償還金の30%交付税算入）の活用が可能
- ⑤ 圏域外から専門的な人材を活用するための経費（合計上限1,400万円・3年間措置）
- ⑥ 共生ビジョンに記載された病院が中心となって行う診療連携等の事業に要する経費措置（上限800万円/年）他

## 定住自立圏共生ビジョン策定へ

### 北はりま定住自立圏共生ビジョン（案）

- ◎現在の都市機能等の状況と圏域内の将来像
- ◎具体的な取り組み
  - ・形成協定内容の具現化に向けてのスケジュール
  - ・総事業費、各年度の事業費 等

## 検 討



### 北はりま定住自立圏 共生ビジョン懇談会

（下記の団体から委員を選出いただいています。）

- （社）西脇市多可郡医師会
- 西脇小児医療を守る会
- 多可町生涯スポーツ振興委員会
- （財）西脇市文化スポーツ振興財団
- 多可町商工会、西脇商工会議所
- （社）西脇青年会議所
- みのり農業協同組合
- みつばグループ、日本のへそゴマ研究会
- 神姫バス株式会社西脇営業所
- 多可町観光交流協会、西脇市観光協会
- NPO 北はりま田園空間博物館
- 多可町区長会、西脇市連合区長会
- 北はりま森林組合

### 共生ビジョンを今年度中に策定

※来年2月に共生ビジョン（案）についてパブリックコメントを実施する予定です。

共生ビジョンは5年ごとに策定し、毎年、進捗管理を行います。

# 政策リーダー

2010年11月号(隔月発行)  
発行元  
多可町役場(経営企画課)  
電 話 : 0795-32-2381  
F a x : 0795-32-2349  
http://www.takacho.jp/

No.20

県下  
2例目

## 北はりま定住自立圏 形成協定調印!!

多可町 西脇市

相互連携

H22.10.6

H22年10月6日、西脇市生涯学習まちづくりセンターで、多可町と西脇市の県内同士では県下初となる『北はりま定住自立圏形成協定調印式』が執り行われました。

多可町と西脇市は歴史的にもつながりが深く、日常生活においても相互に密接な関係があります。

両市町では、H21年度から十数回にわたり、推進連絡会議・合同研修会を行ってきました。

この度の協定により、国からの支援を受け、圏域全体の暮らしに必要な都市機能を集約的に整備し、両市町の個性や強みを活かした圏域づくりを目指します。



## 定住自立圏って?

人口が急速に減少していくことが予測される中、地方で安心して暮らせるように、中心市とその周辺市町村が互いに支え合い生活機能の向上を目指して人口定住の核をつくるために、H20年度、総務省が考案した構想です。

多可町は、西脇市とともに地方圏をつくり、大都市圏への人口流出をくい止め、地方経済の活性化等により、安定した経済と社会空間を作り出すことを目指します。



市町名	人口(人)
多可町	23,834
西脇市	44,270

H22.10.1現在

北はりま定住自立圏は、圏域内の活力を増進していきます。

